

久慈広域連合消防本部・岩手県防災航空隊

空中消火資機材取扱い合同訓練実施

4月21日(月)、22日(火)に久慈地区空中消火等補給基地ヘリポートにおいて、消防職員131名、岩手県防災航空隊員14名が参加し、空中消火資機材取扱い合同訓練を実施しました。



空中消火資機材取扱い要領の習得と、昭和58年4月27日の久慈大火から30年以上が経過し、大火を経験した消防職員の退職に伴う、山火事の活動に対する経験と知識の不足を補うと共に、若手職員への山火事に対する知識・技術の伝承を行うことを目的とし実施しました。

また、岩手県防災ヘリコプターの訓練派遣要請し、消火機能を装備したヘリコプターの有効活用方法、活動方法について防災航空隊員より説明を受け、ヘリコプター活用の利点について学びました。

【消火薬剤の作成】



【水のうの作成】



【防災ヘリとの連携確認】



【防災ヘリからの散水の実演】

